

科目名	文学B	JABEE科目	科目コード 037-1
-----	-----	---------	----------------

学年・学科等名	4・5 学年	全学科	選択科目
単位数・開講期	1 単位	前期	
総時間数	45 時間	講義 + 教室内自学自習 30 + 自学自習 15	
担当教員	(非常勤講師)月岡 道晴		

本校の教育目標	1	一般人文科の教育目標	1
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	104一般基礎科目人文系
	教育プログラムの学習・教育目標	B-1(90%) B-2(10%)
	JABEE基準	a

教科書名	中村啓信訳注『新版 古事記 現代語訳付き』角川ソフィア文庫 平成 21 年
補助教材	プリント
参考書	三浦佑之『口語訳 古事記 神代篇』・『同 人代篇』文春文庫 平成 18 年

#### A. 教育目標

口承の文芸の表現を読み解きながら、そこにあらわれる種々の話の型に触れ、これを通じて日本の基層文化について理解を深めること。

#### B. 概要

古事記を中心に、日本神話の表現を読み解いてゆく。現代を生きるわれわれがなぜ神話を読むのか。神話には時代や地域を超越した型(パターン)が数多く存在している。これらは人々の認識や文化の型に基づいて形成されるのだから、神話に触れ、これをわれわれの文化と照らし合わせて読み解くという行為は、すなわち神話形成の時代から現代までを貫く思想や価値観、また美学の型を学ぶことに他ならない。そもそも日本文化は型の文化だとはしばしば文化論において言われていることである。本講義では、わが国の神話の表現の型を通してわれわれの文化の型を学びとることを目的とする。

#### C. 学習上の留意点

講義はただ聴いてそれをノートするだけでなく、扱われた素材に自ら関心を持ち、学習した項目を有機的に繋げて理解できるよう心がけることが期待される。考えることとは様々な知識を必要に応じて頭の中で組み合わせ、それを活用できる能力のことである。評価は筆記試験によって、受講生が講義の中でどれだけ思考したかを測定するような出題を予定している(適宜レポート等も提出させるかもしれない)。

#### D. 評価方法

試験(90%) レポート等(10%)

#### E. 授業内容

授業項目	時間	内 容	教育プログラム
1.なぜ神話を学ぶのか	2	人文科学や口承文芸を学ぶ必要性について、その概要を理解することができる	B-2
2.起源神話について (1)天地開闢神話 (2)死の起源神話 (3)文化の起源神話	6	日本の起源神話について、周辺諸地域の神話と比較し、その特徴を理解することができる	B-1 B-2
3.出雲系の神話について (1)スサノヲ神話と日本の神観念 (2)大国主神話の語り口と金田一京助のアイヌ文学研究	6	日本の神の原型と、それに関連して形成された説話の型について理解することができる 歌謡物語とアイヌの口承文芸との共通性について理解することができる	B-1

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
(中間試験)	1		
4.古事記の構想について (1)国譲り神話 (2)天孫降臨神話とバナナタイプ (3)海幸山幸とタジマモリ	8	種々の神話から古事記全体の構成について考えることができる 天孫一族の神話について、周辺諸地域の神話と比較し、その特徴を理解することができる	B-1 B-2
5.征討伝承と倭建命の伝説 (1)神武東征 (2)東方十二道平定と反乱伝承 (3)倭建命と英雄伝説	7	征討伝承とともになぜ反乱伝承をも古事記は収めるのかについて考え、古事記の構想について考えを深めることができる 倭建命の伝説について、英雄伝説一般のありかたと比較し、その特徴を理解することができる	B-1 B-2
(期末試験)			
◆自学自習 ・課題によるレポート ・定期試験の準備	15		

F. 関連科目

国語、歴史、文学